

# THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

イマジン ローターリー



クラブの未来を描き  
ロータリーを楽しもう

RI会長 ジェニファーE・ジョーンズ 2022～2023

富津中央RC会長 須藤 隆

国際ロータリー 第2790地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12  
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

## No.2716 第37回例会 2023. 5. 18 晴

点 鐘：須藤 隆 会長

進 行：朝月真次郎 SAA

飯島由美 副SAA

ソング：奉仕の理想

### 会長挨拶

須藤 隆 会長

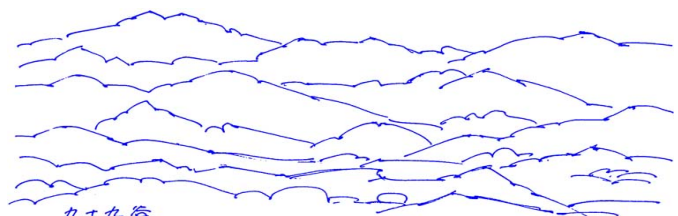


皆さんこんにちは。春の花もつつじから五月へと変わり、更には夏の花、アジサイも蕾が出て、もうすぐ観られる季節になりました。

先日木更津東RCの55周年記念式典に出席してまいりました。当クラブからは6名の会員が出席しました。式典の中で、インターアクトクラブとして木更津東RCが支援する木更津総合高校の生徒、5名ずつ、3回に分けて合計15名が一人一人市長と対座して、木更津市を活性化させるための提言を、市長に語り掛けるプログラムがありました。生徒たちは、事前に用意された内容を市長に訴え、スクリーンにその内容が映し出され、私たちは生徒たちの新鮮な提案に耳を傾けました。ロータリーがこのよう

な企画をし、地域に密着した活動をするこのすばらしさを感じ、まさに青少年育成プログラムであると感じました。ロータリーは今月を青少年奉仕月間としております。奉仕月間にふさわしいプログラムでした。私たちクラブは青少年育成の一環として少年野球を30数年にわたって支援してきました。また、ロータリーの青少年育成プログラムに関しては、私が知る限りでは、留学生交換プログラムでの留学生受け入れや、留学生支援カウンセラー引き受けクラブとして、かかわってきたと理解しております。最近では、若鍋会員と榎本会員が留学生のカウンセラーとして青少年育成に携わりました。今日は、青少年育成月間にあたり、青少年育成プログラムのうち、インターアクト、ローターアクト、ロータリー青少年指導養成プログラム(RYLA :Rotary Youth Leadership Awards:)の3つのプログラムを極簡単に紹介したいと思います。富津中央RCは創立以来これらのプログラムにはかかわっていなかったことから、私たちは、ロータリーは教えられるものではなく体験するものとしていて、私自身このプログラムに無関心であり、不勉強でした。おそらく多くの新しい会員はこの3つのプログラムを知らない方もいるのではないのでしょうか。まず、インターアクトは、12才から18才のためのクラブで、提唱するロータリークラブと共に地域の奉仕活動を実施します。近隣クラブでは木更津東RCが木更津総合高校生をインターアクトクラブとして支援しております。ローターアクトは18才から30才の大学生や若い成人のためのクラ

〒293-0043 富津市岩瀬 841-3  
いち川旅館  
Ichikawa ryokan  
841-3 Iwase Futtsu-shi Chiba-ken,  
293-0043  
Tel. 0439-65-0177 Fax. 0439-65-0178  
URL <http://www.futtsuchuo-rotary.org>



ブで、所在する一つまたは複数のロータリークラブにより結成され、地域社会に貢献し、若い職業人としての会員の成長を支援します。RYLAは、クラブ、地区、多地区合同で組織されるリーダーシップ養成プログラムで、中高生、大学生、若い成人を対象にし、楽しみながら新しいスキルと自信を身に付けることを目指し、若者一人一人の育成を支援しております。以上青少年育成月間にあたり、平素私たちになじみの薄い、ロータリーの青少年奉仕プログラムについて紹介しました。

## 幹事報告

相川恵津子 幹事



皆さんこんにちは。ここ2、3日真夏日が続きますが体調は大丈夫ですか？

先日は木更津東ロータリークラブの55周年記念式典に参加された方お疲れ様でした。

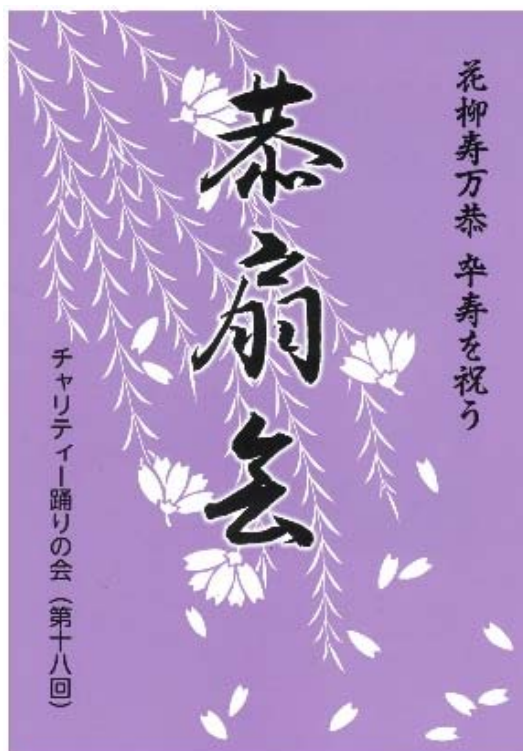
会長が話されました孫会員のお母さまが亡くなられた件、19日(金)16:00~19:00お別れ会、20日(土)12:00~13:15告別式です。場所は十全社メモリアルホール木更津です。

来週25日は富津シティと合同例会です。市長も見えられます。出前講座があります。18:00点鐘になりますのでお間違えの無いようお願いします。回覧しておりますのでご出欠のご記入をお願いいたします。

1. ハイライトよねやま278号回覧。
2. RLI (ロータリーリーダーシップ研究会) DL養成コース開催の案内回覧。
3. 君津RCから例会変更のお知らせ回覧。

## 会員報告

栗原典子 会員



恭扇会(チャリティー踊りの会)のご案内。

とき 令和5年6月25日(日)午前9時開場。

ところ 君津市民文化ホール(大ホール)。

三枝一雄 会員

孫会員のお母さまについて報告がありました。

## 『君津ウルトラマラソン』参加の報告

朝月真次郎 会員



2023. 5/13(sat)AM7:00スタートの『君津ウルトラマラソン』に大会アーティスティック・ディレクターとして参加いたしました。昨年は開催間際の参加でしたが、本年は立上げからの参加依頼がありまして、まず「君津ウルトラマラソン」をブランドとして設

計することからはじめました。結果、このマラソン大会を単なるスポーツイベントではなく、エンタテインメントコンテンツとして捉え、ブランディングを図りました。君津は「鉄の街」でもあることから、鉄の元素番号26を入れた『&26』というブランド名を創造し、イメージカラーをレッドとし、舞台に参加者様やギャラリ様を招くイメージとして「きみつレッドカーペット」と命名し、大会コンセプトを立て、それを具現化したポスターを考案いたしました。また、(ファッションブランド)&26として参加者限定Tシャツ、スタッフ用ポロシャツ及びキャップ、完走者限定フィニッシャーメダル及びフィニッシャーTシャツをデザイン・制作いたしました。当日は朝4時に会場入りし、次回をよりスタイリッシュで洗練された大会にすることを念頭に置き各ステージや各エイドを廻り、デザイン目線で検証したところ、さまざまな気付きや発見があり今からワクワクしている反面、富津市においても、富津の良さを知ってもらうためのイベントや企画へ協力したいという欲求がより高まりました。



## 卓話

### 『次年度テーマ』と『過去の人生を振り返る』

若鍋武良 会長エレクト



## 次年度テーマ

1. RIテーマは、「世界に希望を生み出そう」(Create Hope in the World)です。RIのゴードンR. マッキナリー会長(英国スコットランド、サウス・クイーンズフェリーRC)は、問題を抱える国で平和を推進し、紛争の影響を受けている人々を助け、過去のリーダーたちが始めたイニシアチブを引き継いでいくよう呼びかけています。
2. 地区のテーマは、「エンゲージメントを育もう」(Bring up Engagement)です。地区ガバナーは、千葉若潮RCの鶴沢和弘会員です。地区ガバナーは、エンゲージメント(誓約)を大事に育てようと訴え、テーマは、ロータリアンとしての約束・誓約を自覚し、理解し、自己啓発に励み、ロータリー発展のために励もうという趣旨です。
3. クラブテーマは、「寛容の心で、ロータリーを楽しもう」(Enjoy Rotary with a generous mind)としました。ロータリーの創立者ポール・ハリスは「ロータリアンよ、寛容であれ」という言葉を残しています。ロータリアンに最も大切なことは、「善意と友情」・「寛容の心」です。寛容の心は、時代がどう変遷しようとも、普遍の真理であり、寛容の心でロータリーの輪を広げ、ロータリーを楽しみましょう。

今年度の重点目標 今年度の重点目標として次の6項目を掲げました。

1. 例会を楽しみましょう。例会の内容の充実を図り、楽しい雰囲気のある例会づくりに努める。
2. 親睦を大切にし、親睦の絆を強めましょう。親睦は奉仕と共にロータリー活動の両輪です。
3. 会員増強は会員全員の手で。クラブの発展は、会員増強にかかっています。
4. 会員卓話を大切にしましょう。会員全員

年度内に1回は卓話の機会を持つ。また、外部卓話も積極的に取り入れる。

5. 委員会活動を通してロータリーの輪を広げましょう。

6. 姉妹クラブ（台湾嘉義南区扶輪社）及び他のクラブとの交流を深めましょう。

ロータリアン一人ひとりが、ロータリーを理解し、ロータリアンの哲学となっている2つの標語「超我の奉仕 (Service above Self)」と「最もよく奉仕する者、最もよく報いられる (One who serves best profits most.)」を糧に努力を重ねていくことが肝要であると思われまます。それぞれの会員がお互いの絆を深め、ロータリー活動を楽しみ、ロータリーの輪が広がっていくことを願っています。

過去の人生を振り返る（スペイン語とのかかわり）

現職教員時代と教員退職後の人生（第二の人生）  
4つの高校で教え、4つの大学を体験しました。  
また、入院し手術を受けたことも4回ありました。

1. ラテン系諸国と言語に憧れる。

教員退職後、ピースボートで世界一周の船旅（2004年7月から約100日間）に参加し、17ヶ国を訪問しました。また、ラテン系諸国や言語に憧れ、スペインを3回訪問し、バリャドリードの中高一貫校で日本文化を教える機会がありました。その体験を、2007年9月に東京有楽町の朝日マリオンで開催された高円宮杯創設記念「第42回全日本スペイン語弁論大会」で発表し、朝日新聞社賞を受賞しました。その原稿は、立教大学ラテンアメリカ研究所報（2007年 第36号）に掲載されています。

2. 趣味5年。45歳から、趣味5年を心掛け、45歳で剣道（3段取得）、50歳から山歩き（百名山のうち約30座にのぼりまし

た。）、55歳から絵画、60歳定年を機にスペイン語とラテン系諸国の言語、と歩んできました。これからの人生ですが、80代はぶらりと山歩きに出かけ、その地方の美術館や博物館をめぐることを考えています。

好きな言葉は、『錆びつくより燃え尽きたい』  
(It's better to burn out than to rust out.) です。

## ニコニコBOX

栗原典子 親睦担当部長



若鍋武良 卓話をさせていただいて

相川恵津子 若鍋会員の宅話を伺って

飯島由美 //

石渡会員甘くておいしいみかんありがとうございました。

白石幸久 //

\* >1,000円 合計 4,000円

## 出席報告

平川恵敏 出席担当部長

区分	会員数	出席	欠席	MUp	出席率
今回	34/30	13	6	2	73.33%
前回	34/30	13	6	2	73.33%
前々回	34/30	14	7	2	76.67%